平成29年 5 月 29 日 月曜日

- 前期中間テスト
- ・職員会議15:25~
- · 人事学事担当訪問10:15~
- ・飲料水水質検査

『卓球『水谷 隼』の勝負めし』



炭水化物とビタミンB1が豊富なカツ丼でエネルギー補給!ごはんを豚肉のビタミンB1が効率よくエネルギーにチェンジ!勝つ気持ちを高める勝負メシ。

『今日は何の日』

1981年 - 京都初の地下鉄・京都市営地下鉄烏 丸線が<mark>開業。</mark>

『エベレスト登頂記念日』

『<mark>こんにゃく</mark>の日』全国こんにゃく協同組合連 合会が1989年に制定。「こ(5)んに(2)ゃく (9)」の語呂合せ。

もう一つ語呂合わせ「ご(5)ふ(2)く(9)」の 『呉服の日』

IV 研究の成果と課題

1 研究の成果

- 生徒の発達段階に応じた指導を継続してきた結果、朝食の摂取率が6.3ポイント向上し、94.5%となった。また、5大栄養素を意識した食生活を送れる生徒が10ポイント以上伸び85%以上となった。
- 朝食の摂取率が上がることで、午前中の授業での集中力の向上や授業への前向きな姿勢が 見られるようになった。
- 望ましい食習慣の向上とともに、新体力テストでの記録の伸び率が例年より高くなった。
- 落ち着いた生活を送れる生徒が増え、思いやりの心の見える化が図られた。特に、学校独 自の『4つ葉賞』(善行表彰)の質の向上が見られた。

2 今後の課題

- 学級活動、家庭科、保健体育科の授業実践を土台として、発達段階に応じた指導が行われるよう、全教科・領域において「食育」との関連を年間指導計画に位置づける。
- 今後、食育カリキュラムの修正を継続して行い、「食育」への関心を日常化・継続化する。
- 今後も定期的に食に関するアンケートを行い、生徒の実態を把握することで、教職員の意識の向上を図り、学力向上を目指す。



(掲示物を楽しむ生徒)